

教育・学習におけるICT活用の特性・強み（GIGAスクール標準仕様において活用できるソフト・機能(例)）

1人1台端末、高速大容量の通信ネットワーク環境下におけるICT活用の特性・強み	ソフト・機能
<u>① 多様で大量の情報の取扱い、容易な試行錯誤</u>	ウェブブラウザ、文書作成、表計算、プレゼンテーション、プログラミング
<u>② 時間的制約を超えた情報の蓄積、過程の可視化</u>	（①のソフト・機能に加え、）クラス管理、写真・動画撮影・編集・保存
<u>③ 空間的制約を超えた相互かつ瞬時の情報の共有（双方向性）</u>	（①のソフト・機能に加え、）コメント、アンケート、チャット、電子メール、ウェブ会議、ファイル共有

教育・学習におけるICT活用の特性・強みを生かすことで、「主体的・対話的で深い学び」の実現に向けた授業改善や、個別最適な学びと協働的な学びの一体的な充実につなげ、情報活用能力等の従来はなかなか伸ばせなかった資質・能力の育成や、今までの学習方法では困難が見られた児童生徒の一部への効果の発揮、今までできなかった学習活動の実施が可能になる。